

目的

- ・下水道事業への理解促進のため、目に「見える」デザインマンホール蓋を契機とした興味・関心の醸成
- ・本年2月に設置した南口の蓋と配色を変えて1点物とすることで、駅南北の回遊性向上及び地域振興に寄与

○「はやぶさWEEK」オープニングにおけるお披露目&設置

「はやぶさ2」カプセル帰還後初となる今年の「はやぶさの日（6月13日）」は、制定から10年を迎えることから規模を拡大し「はやぶさWEEK」として展開。その中でデザインマンホール蓋のお披露目及び設置を行ったもの。



設置場所：駅北口交差点付近

【日時】令和3年6月5日（土）10時～

【場所】JR横浜線淵野辺駅北口自由通路下

【来賓】JAXA宇宙科学研究所 津田 雄一 教授（はやぶさ2プロジェクトマネージャ）

ここにこ星ふちのべ商店会 萩生田 康治 会長

声優、ここにこ星ふちのべ商店会 畠中 佑 名誉会長

当日の様子はYouTubeにて
ライブ配信

○デザインコンセプト

「宇宙」の青、生命の起源である「水」、その清らかな水の循環を支える「下水道」をイメージしつつ、本市と「はやぶさ2」との連携を表現したデザインに加え、配色を変えることでJAXA相模原キャンパスの取組を支援している地元商店会との連携を表現



蓋へのサイン



はやぶさ体操



設置場所：淵野辺駅南口



設置場所：淵野辺駅北口



○カードのモデル蓋

- ・座標に示される価値
 - ・希少性の保持
- 蓋目的の来訪者

○より地域に溶け込んだ蓋

- ・地域色
- ・地域(商店会)に愛される蓋に
- ・希少性の保持

